

環境報告書ガイドライン対照表 (環境報告書ガイドライン2012・2018年度版)

項目	本冊子の掲載ページ
環境報告の基礎情報	
1.環境報告の基本的要件	3, 36
2.主な実績評価指標の推移	7-12
環境報告の記載事項	
1.経営責任者のコミットメント	学長トップメッセージ
2.ガバナンス	3, 7
3.ステークホルダーエンゲージメントの状況	1-3, 17-32
4.リスクマネジメント	4-6, 25-28
5.ビジネスモデル	1, 2
6.バリューチェーンマネジメント	2, 5, 7, 10, 16
7.長期ビジョン	学長トップメッセージ, 7
8.戦略	1, 2, 7
9.重要な環境課題の特定方法	2, 3, 7
10.事業者の重要な環境課題	7, 17, 24
主な環境課題とその実績評価指標	
1.気候変動	7-12, 16-23, 25-27, 29-32
2.水資源	6, 7, 8, 12, 16, 21, 29, 31, 32
3.生物多様性	5, 7, 20, 21, 23, 29, 30, 32
4.資源循環	5-8, 13, 14, 16, 18, 22, 23, 27
5.化学物質	4-8, 28
6.汚染予防	4-9, 12, 14-16, 21, 27-29, 31

TCFD対照表 (気候関連財務情報開示タスクフォース; Task Force on Climate-related Financial Disclosures)

項目	本冊子の掲載ページ
ガバナンス (気候関連リスク・機会についての組織のガバナンス)	
1.取締役会による監視体制	3
2.評価・管理する上での経営者の役割	学長トップメッセージ, 1-3
戦略 (気候関連リスク・機会がもたらす事業・戦略、財務計画への実際と潜在的な影響)	
1.短期・中期・長期の気候変動のリスク及び機会	4-32
2.ビジネス・戦略・財務計画に及ぼす影響	8-14
3.戦略のレジリエンス	13-32
リスク管理 (気候関連リスクの識別・評価・管理方法)	
1.リスクを選別・評価するプロセス	2, 3
2.リスクを管理するプロセス	4, 7
3.上記プロセスの総合的リスク管理の統合	2, 3, 7
指標と目標 (気候関連リスク・機会を評価・管理する際の指標とその目標)	
1.リスク及び機会を評価する際に用いる指標	7
2.Scope1, Scope2のGHG	8-10
Scope3のGHG	-
3.目標及び目標に対する実績	7 (2-32)